

健康福祉部

生活福祉課

障がい者支援課

高齢者支援課

健康課

1 民生委員・児童委員

(1) 構成人員

地区名	人員(4月～3月)
秋川第一地区	21
秋川第二地区	25
五日市地区	24
合計	70

(2) 民生委員・児童委員活動状況

(単位：件)

内 訳		年 度	平成26年度	平成27年度
相 談 ・ 支 援 件 数	内 容 別	在宅福祉	139	121
		介護保険	123	141
		健康・保健医療	108	111
		子育て・母子保健	129	101
		子どもの地域生活	119	106
		子どもの教育・学校生活	389	327
		生活費	80	46
		年金・保険	18	9
		仕事	14	26
		家族関係	139	100
		住居	23	15
		生活環境	31	33
		日常的な支援	67	166
		その他	564	609
		計	1,943	1,911
	分 野 別	高齢者に関すること	711	812
		障害者に関すること	59	81
子どもに関すること		749	663	
その他		424	355	
計		1,943	1,911	
その 他 の 活 動	調査・実態把握	695	705	
	行事・事業・会議への参加・協力	2,697	2,700	
	地域福祉活動・自主活動	1,552	1,579	
	民児協運営・研修	2,938	2,927	
	証明事務	108	121	
	要保護児童発見の通告・仲介	13	8	
訪 問 活 動	訪問・連絡活動	8,242	8,456	
	その他	3,807	3,602	
連 絡 調 整 回 数	委員相互	4,734	5,272	
	その他の関係機関	4,930	4,724	

※相談・支援件数は、1人の相談者から複数の相談を受けた場合、内容別に記載している。

2 社会を明るくする運動

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」は、毎年7月を強調月間とし、罪を犯した人や非行に陥った少年たちの更生や犯罪の防止について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうとする

全国的な運動である。

市では、保護司が中心となり、市内小・中学校、町内会・自治会、民生児童委員協議会、更生保護女性会等の協力により、市内4駅で広報活動を実施した。

駅頭広報活動（平成27年7月3日実施）

実施場所	東秋留駅	秋川駅	武蔵増戸駅	武蔵五日市駅	合 計
参加人員（人）	35	88	43	47	213

3 社会福祉法人指導検査事業

(1) 所轄法人の状況

(単位：法人)

合 計	社会福祉協議会	1施設のみを 経営する法人	複数の施設を 経営する法人
13	1	4	8

(2) 認可等事務状況

定款変更	2件
基本財産担保提供承認	1件

(3) 指導検査実績

(単位：件)

	検査件数	うち都との同日検査	文書指摘あり
一般検査	6	4	2
特別検査	0	0	0
合計	6	4	2

4 生活資金貸付（貸付限度額1件80,000円）

貸付件数	金額（円）
17	1,220,000

5 菅生交流会館の利用状況・使用料

開館日数	施設区分	利用件数	使用料			
			徴収分		減免分	
			件数	金額（円）	件数	金額（円）
360	ホール	23	7	18,000	16	55,900
	会議室	1	0	0	1	2,500
	和室	2	1	900	1	1,500
合 計		26	8	18,900	18	59,900

6 住宅支援給付事業

離職者であり、就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者を対象として住宅支援給付金を支給した。住宅支援給付事業は、生活困窮者自立支援法の施行に伴い、平成27年度から生活困窮者自立支援事業の住居確保給付金事業に移行したため、平成26年度中に給付を決定し、平成27年度に継続して支給していた者である。

世帯区分	支給対象者（人）	金額（円）
単身	1	238,000
複数	1	104,000
合計	2	342,000

7 受験生チャレンジ支援貸付事業

受験生チャレンジ支援貸付事業は、東京都の低所得者・離職者対策事業で、学習塾等の受講費用や大学、高校等の受験費用に対し、一定所得以下の世帯に必要な資金の貸付を行うことによって、子供達の学習意欲をサポートする事業であり、社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会への委託により実施した。

内 容	内 訳	件 数
学習塾等受講料貸付	中学3年	23
	高校3年	6
受 験 料 貸 付	中学3年	16
	高校3年	11
合 計		56

8 生活困窮者自立支援事業

平成27年度に生活困窮者自立支援法が施行されたことに伴い、生活・就労相談窓口を開設した。

生活困窮者自立支援事業は、生活保護に至る前の段階で包括的な相談支援を行うことにより、相談者の自立の促進を図ることを目的としている。相談窓口では、就労をはじめとする生活上の相談支援を行う自立相談支援事業と、離職者であり、就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者を対象とした住居確保給付金支給事業を実施した。

(1) 月別生活困窮者自立相談状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
初回相談件数	5	9	14	15	14	8	9	10	10	16	17	15	142
継続相談件数	0	2	4	9	10	16	18	22	24	29	32	47	213
合 計	5	11	18	24	24	24	27	32	34	45	49	62	355

(2) 主な相談経路

相 談 経 路	件 数
直接来庁・電話	95
市役所他部署からの紹介	25
ハローワーク	7
社会福祉協議会	7
民生児童委員	2
その他	6
合 計	142

(3) 主な相談内容（新規相談：複数回答）

相談内容	件数	相談内容	件数
病気や健康、障害に関すること	39	債務や税金、公共料金等の支払いに関すること	63
住まいに関すること	23	地域・家族との関係に関すること	28
収入、生活費に関すること	92	子育て・ひきこもり等に関すること	7
仕事探し、就職に関すること	46	その他	37

(4) 住居確保給付金

世帯区分	支給対象者(人)	金 額 (円)
単身	2	315,000
複数	3	528,000
合計	5	843,000

(5) 就労支援

(単位：人)

支援対象者区分	就労支援者数	就労決定者数
自立相談支援対象者	23	6
住居確保給付金対象者	5	4
合計	28	10

9 福祉サービス連携推進会議

あきる野市地域保健福祉計画に基づく福祉サービスの連携及び推進を図るため、あきる野市福祉サービス連携推進会議を設置した。

平成27年度は、福祉分野における緊急対応マニュアルの作成に取り組んだ。

(1) 推進会議メンバー

健康福祉部長（議長）、子ども家庭部長（副議長）、障がい者支援課長、高齢者支援課長、健康課長、子ども政策課長、子育て支援課長、保育課長、生活福祉課長

(2) 会議開催状況等

開催日	内容
平成27年 6月 1日	あきる野市福祉サービス連携推進会議設置要領制定
7月 14日	推進会議設置の趣旨、今年度の取組（緊急時の対応マニュアル作成）について確認及び調査依頼
平成28年 2月 18日	各課が実施している見守り事業や緊急対応の手順についての調査結果を基に作成したマニュアルの素案について協議
3月 29日	緊急時の対応マニュアル策定

10 秋川ふれあいセンターの指定管理者による管理

秋川ふれあいセンターについては、社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会を指定管理者として指定し、管理運営を委託している。

(1) 指定管理者 社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会

(2) 指定の期間 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで

(3) 施設利用状況

開館日数	施設区分	利用件数	利用人数	使用料	
				徴収分（円）	減免分（円）
334	第1会議室	262	1,670	100,000	562,000
	第2会議室	198	1,338	35,000	545,000
	第3会議室	223	1,653	71,500	549,500
	寿の間	330	6,175	426,150	841,900
	ふれあいホール	337	18,865	1,046,350	3,610,114
	備品	22		44,000	0
	合計	1,372	29,701	1,723,000	6,108,514

11 臨時福祉給付金給付事業

消費税率が5%から8%に引き上げられたことに伴い、低所得者への負担を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として、1人6,000円の臨時福祉給付金を支給した。

(1) 申請人数 10,628人

(2) 却下・取下げ人数 124人

(3) 給付人数 10,504人

(4) 給付額 63,024,000円

12 生活保護法（保護費支払状況）

平成27年度の保護費は、平成26年度と比較して、0.49%（8,066,780円）減少した。これは、前年度と比較して、被保護世帯は微増したものの、世帯人員が減少したことや医療費の適正化を図ったこと、入院患者が減少したことなどが主な要因として考えられる。しかし、被保護世帯の高齢化が進む中、介護扶助と医療扶助については依然として増加の傾向が見られる。

区 分	平成26年度		平成27年度		対前年度比
	支出額（円）	構成比率	支出額（円）	構成比率	
生活扶助	487,794,918	29.93%	463,845,812	28.60%	-4.91%
住宅扶助	324,638,200	19.92%	322,455,978	19.88%	-0.67%
教育扶助	11,519,709	0.71%	10,407,286	0.64%	-9.66%
介護扶助	39,184,631	2.40%	42,005,704	2.59%	7.20%
医療扶助	749,310,918	45.97%	769,006,570	47.42%	2.63%
出産扶助	5,500	0.00%	0	0.00%	-
生業扶助	5,003,895	0.31%	2,767,076	0.17%	-44.70%
葬祭扶助	2,353,502	0.14%	2,570,438	0.16%	9.22%
就労自立給付金	184,819	0.01%	580,148	0.04%	213.90%
保護施設事務費	9,901,760	0.61%	8,192,060	0.50%	-17.27%
合 計	1,629,897,852	100.00%	1,621,831,072	100.00%	-0.49%

※医療扶助の診療報酬明細書（レセプト）の算定額786,020,822円（17,429件）

※過誤調整額21,839,659円（268件）、内容点検による過誤調整額

5,443,896円（再掲）

13 法外援護

生活保護法による被保護世帯に属する学童及び生徒に対して、修学旅行支度金等の費用を支給し、当該世帯の児童及び生徒の健全育成並びに世帯の自立助長を図った。また、被保護者及び被保護世帯に対して、自立支援に要する経費の一部を支給することにより被保護者等の自立促進を図った。

(1) 健全育成事業

ア 修学旅行支度金

区 分	人 員	金 額（円）
小 学 生	6	25,800
中 学 生	6	51,000
合 計	12	76,800

イ 学童服及び運動衣購入金

区 分	人 員	金 額（円）	
学童服	小学生	42	478,800
	中学生	22	250,800
小 計	64	729,600	
運動衣	小学生	47	192,700
	中学生	36	147,600
小 計	83	340,300	
合 計	147	1,069,900	

ウ 夏季健全育成費

区 分	人 員	金 額 (円)
小 学 生	48	158,400
中 学 生	33	108,900
合 計	81	267,300

エ 自立援助金

区 分	人 員	金 額 (円)
中学校卒業生	0	0

(2) 自立促進事業

内 容	人 員	金 額 (円)
高齢者等生活環境改善費 (居宅清掃費用)	2	421,200
高齢者等生活環境改善費 (居住環境整理サポート費用)	1	32,400
住宅契約関係費 (鍵交換費等)	8	117,480
学習環境整備支援費 (中学3年生)	1	14,370
学習環境整備支援費 (小学4年生～中学2年生)	1	34,000
就職活動用の被服費等	1	8,424
シルバー人材センター年会費	1	3,000
精神障害者等自助グループ参加交通費	1	4,054
合 計	16	634,928

14 災害見舞金支給事務

内 訳	件 数	金 額 (円)
居宅が全壊、全焼又は流失	1	30,000
居宅が半壊、半焼又は床上浸水	0	0
死 亡	0	0
負 傷	0	0
合 計	1	30,000

15 戦没者追悼式 (あきる野市遺族会と共催)

日 時 平成27年11月28日

場 所 秋川ふれあいセンター

参列者 121人

生活福祉課 保護係

1 生活保護法事務事業

被保護世帯数は、平成27年度末現在679世帯で、平成26年度末の675世帯と比較して、4世帯（0.59%）増加した。一方、世帯人員は、平成27年度末現在949人で、平成26年度末の989人と比較して、40人（4.04%）減少した。

世帯類型では、高齢者世帯の構成比が46.83%となり、被保護世帯の高齢化が進んでいる。

(1) 被保護者の世帯・人員の状況

世帯類型	平成26年度		平成27年度		対前年度比
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	
高齢者世帯	310	45.93%	318	46.83%	2.58%
母子世帯	60	8.89%	58	8.54%	-3.33%
障害者世帯	65	9.63%	74	10.90%	13.85%
傷病者世帯	126	18.67%	131	19.29%	3.97%
その他の世帯	112	16.59%	97	14.29%	-13.39%
保護停止中世帯	2		1		
保護停止中人員	4		1		
世帯数合計	675		679		0.59%
人員合計	989		949		-4.04%
保護率	12.1‰		11.6‰		

※保護率：‰（パーミル）は、千分率であり、1,000人当たりの人員を示す。

(2) 月別生活保護受給状況（保護停止中を除く、現に保護を受けたもの）

月別 区分	平成27年									平成28年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
世帯数	683	684	682	686	681	682	679	672	670	676	678	678
世帯人員	988	980	983	985	968	972	952	944	942	948	949	948

(3) 生活保護受給内訳（年度末累計）

区分	平成26年度		平成27年度	
	世帯数	人員	世帯数	人員
生活扶助	6,512	9,718	6,500	9,386
住宅扶助	6,654	9,750	6,685	9,423
教育扶助	687	1,076	676	975
介護扶助	1,217	1,266	1,357	1,421
医療扶助	7,183	9,902	7,232	9,637
出産扶助	1	1	0	0
生業扶助	338	398	219	220
葬祭扶助	7	7	9	9
保護施設事務費	49	49	42	42
合計	22,648	32,167	22,720	31,113

(4) 被保護世帯の労働力類型（年度末累計）

種別	高齢者世帯	母子世帯	傷病障害者世帯	その他の世帯	計（世帯）	医療単給世帯（再掲）
総数	3,758	758	2,481	1,154	8,151	497
世帯主が働いている世帯	122	326	415	363	1,226	22
世帯主は働いていないが世帯員が働いている世帯	0	41	193	133	367	0
働いている者がいない世帯	3,636	391	1,873	658	6,558	475

(5) 医療扶助受給人員（病類別、年度末累計）

種 別	精 神 病	そ の 他	総 数
人 数	575	9,065	9,640

(6) 介護扶助受給人員及びサービス利用件数

月別 区分	平成 27 年									平成 28 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人 員	111	112	114	114	116	117	120	121	124	123	124	125
利用件数	298	328	312	330	330	331	325	343	327	319	315	379

(7) 医療扶助受給人員（入院・入院外別）

月別 区分	平成 27 年									平成 28 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入 院	85	84	78	68	63	69	66	61	57	61	66	65
入 院 外	741	723	726	751	728	736	736	738	745	743	739	708

(8) 医療扶助取扱件数

要否意見書	医 療 券				施 術 治療材料	検診命令
	入 院	入院外	調 剤	歯 科		
3,943	1,040	13,710	11,250	2,742	57	146

(9) 保護の概要及び取扱件数

相談件数	申請受理件数	保護決定件数 (うち職権保護)	却下件数	取下げ件数	廃止件数
178	108	94(0)	5	10	93

2 就労支援の状況 (単位：件)

就労支援員との 面接・相談支援	うち生活保護受給者等 就労自立促進事業要請	就労件数
56	24	21

※生活保護受給者等就労自立促進事業：ハローワークが実施する就労自立促進事業。

3 行旅死亡人等取扱状況

葬祭を執行する者がいない又は身元が判明しない死亡人の埋火葬を市が執り行った。

区 分	件数	費用（円）
身元判明者（葬祭執行者なし）	1	179,226
身元不明者	1	189,675
合 計	2	368,901

障がい者支援課 障がい者支援係

1 自立支援給付事業

(1) 障害福祉サービス

区 分	サービス名	件数	実日数	公費負担額(円)	自己負担額(円)	合 計(円)
介護給付	居宅介護	1,103	7,191	37,679,218	597,122	38,276,340
	重度訪問介護	118	1,924	32,872,381	132,978	33,005,359
	行動援護	98	644	8,653,501	65,575	8,719,076
	同行援護	233	767	8,372,950	377,968	8,750,918
	療養介護	83	2,524	19,935,870	27,900	19,963,770
	生活介護	1,744	33,944	366,980,941	0	366,980,941
	短期入所	680	3,588	30,176,262	586,418	30,762,680
	施設入所支援	722	21,874	84,613,823	32,067	84,645,890
介護給付(計)		4,781	72,456	589,284,946	1,820,028	591,104,974
訓練等給付	共同生活援助	960	27,413	154,964,711	362,659	155,327,370
	宿泊型自立訓練	66	1,836	7,453,235	0	7,453,235
	自立訓練(機能訓練)	16	278	2,136,036	50,628	2,186,664
	自立訓練(生活訓練)	81	1,334	10,586,669	0	10,586,669
	就労移行支援	172	2,845	29,089,547	111,600	29,201,147
	就労継続支援A	91	1,742	11,146,960	9,300	11,156,260
	就労継続支援B	1,954	33,895	238,536,156	738,817	239,274,973
訓練等給付(計)		3,340	69,343	453,913,314	1,273,004	455,186,318
相談支援給付	計画相談支援	677	0	10,678,084	0	10,678,084
	地域移行支援	0	0	0	0	0
	地域定着支援	0	0	0	0	0
相談支援給付(計)		677	0	10,678,084	0	10,678,084
小 計		8,798	141,799	1,053,876,344	3,093,032	1,056,969,376
特定障害者特別給付費		1,570	19,651	15,853,675	51,853,818	67,707,493
都加算短期入所費		632	3,503	12,667,139	0	12,667,139
都加算グループホーム費 (知的・精神)		894	27,455	62,388,061	0	62,388,061
合 計		11,894	192,408	1,144,785,219	54,946,850	1,199,732,069

(2) 補装具費

区 分	件 数	公費負担額(円)	自己負担額(円)	合 計(円)	
児 童	装 具	56	5,287,395	501,210	5,788,605
	座位保持装置	13	2,225,404	182,831	2,408,235
	補聴器	2	108,278	12,032	120,310
	車いす	27	4,739,644	417,192	5,156,836
	座位保持いす	1	71,305	7,923	79,228
	歩行器	1	284,546	12,264	296,810
	歩行補助つえ	1	15,091	1,677	16,768
	計	101	12,731,663	1,135,129	13,866,792
成 人	義 肢	4	858,120	53,114	911,234
	装 具	30	2,541,921	64,650	2,606,571
	座位保持装置	8	697,158	0	697,158
	盲人安全つえ	5	22,229	5,021	27,250
	眼 鏡	3	97,810	3,420	101,230
	補聴器	32	1,310,637	70,994	1,381,631
	車いす	32	1,725,320	76,121	1,801,441
	電動車いす	12	2,121,194	74,400	2,195,594
歩行器	2	36,319	0	36,319	
計	128	9,410,708	347,720	9,758,428	
合 計		229	22,142,371	1,482,849	23,625,220

(3) 重症心身障害児(者)通所事業

件数	公費負担額(円)	自己負担額(円)	合計(円)
160	29,709,580	0	29,709,580

(4) 自立支援給付事業(療養介護医療)

人数	入院(人)	通院(人)	調剤(人)	金額(円)
7	7	0	0	6,264,979

(5) 高額障害福祉サービス費

人数	助成額(円)
48	620,848

(6) グループホーム等家賃助成

人数	助成額(円)
103	7,128,000

2 障害児施設給付事業

サービス名	件数	実日数	公費負担額(円)	自己負担額(円)	合計(円)
児童発達支援	281	2,016	20,698,733	770,099	21,468,832
放課後等デイサービス	1,625	11,611	110,878,355	4,595,183	115,473,538
障害児相談支援	215	0	3,460,976	0	3,460,976
多子軽減	0	0	0	0	0
合計	2,121	13,627	135,038,064	5,365,282	140,403,346

3 地域生活支援事業

(1) 移動支援費給付事業

件数	公費負担額(円)	自己負担額(円)	合計(円)
1,966	62,499,411	1,442,381	63,941,792

(2) 日中一時支援費給付事業

件数	公費負担額(円)	自己負担額(円)	合計(円)
72	884,118	0	884,118

(3) 日常生活用具給付等事業

種目	件数	公費負担額(円)	自己負担額(円)	合計(円)
ストマ装具	1,638	15,801,852	976,538	16,778,390
紙おむつ	151	1,740,000	48,000	1,788,000
その他	47	3,666,066	542,325	4,208,391
計	1,836	21,207,918	1,566,863	22,774,781

(4) 障害者自動車関連事業

利用者数	給付額(円)
4	566,500

(5) 手話通訳者派遣事業

区分	派遣回数	公費負担額(円)
受託料	27	159,700
研修費	3	71,604

(6) 要約筆記者派遣事業

派遣回数	公費負担額(円)
1	3,675

(7) 福祉ホーム事業

利用者数	公費負担額(円)
5	1,150,000

(8) 更生訓練費

利用者数	公費負担額(円)
1	25,200

(9) 精神障害者社会復帰事業

ア 精神障害者地域活動支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額 (円)
精神障害者地域生活支援センターフィレ	あきる野市二宮670-5 秋川健康会館2階	19,840,000

イ 地域活動支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額 (円)
秋川虹の家	あきる野市油平247-1	4,820,000

4 自立支援医療

(1) 更生医療給付費

人 数	入 院 (人)	通 院 (人)	調 剤 (人)	金 額 (円)
22	13	19	10	37,343,835

(2) 育成医療給付費

人 数	入 院 (人)	通 院 (人)	調 剤 (人)	金 額 (円)
9	5	7	1	525,938

5 身体障害者グループホーム補助の状況

施設の名称	施設の所在地	補助金額 (円)
重度身体障害者グループホーム グループホームいずみ	あきる野市雨間322-12	13,033,474

6 障がい者就労・生活支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額 (円)
障がい者就労・生活支援センター あすく	あきる野市二宮670-5 秋川健康会館1階	24,335,000

障がい者支援課 障がい者相談係

1 障害者手帳に関する状況

(1) 身体障害者手帳交付等申請(届)の状況

区分	新規交付	更新	再交付	住所変更	氏名変更	返還	合計
件数	159	22	20	96	2	151	450

(2) 身体障害者手帳所持者数(平成28年3月31日現在)

障害区分	等級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
肢体不自由		289	252	242	357	82	69	1,291
聴覚言語等障害		31	62	39	47		63	242
視覚障害		52	49	7	9	21	5	143
内部障害		477	16	60	156			709
計		849	379	348	569	103	137	2,385

(3) 愛の手帳交付等申請(届)の状況

区分	新規交付	更新	再交付	住所変更	氏名変更	返還	合計
件数	27	18	13	31	5	22	116

(4) 愛の手帳所持者数(平成28年3月31日現在)

程度	1度	2度	3度	4度	合計
人数	22	146	175	311	654

(5) 精神障害者保健福祉手帳交付等申請(届)の状況

区分	新規交付	更新	等級変更	記載事項変更	再交付	合計
件数	91	220	2	43	4	360

(6) 精神障害者保健福祉手帳所持者数(平成28年3月31日現在)

等級	1級	2級	3級	合計
人数	42	274	201	517

2 障害福祉サービス及び障害児通所支援に関すること

(1) 障害福祉サービスの支給決定の状況(平成28年3月31日現在)

受給者証交付者数546人(うち児童67人)

	成人	児童	合計
身体介護	29	10	39
家事援助	68	0	68
通院介助	28	1	29
重度訪問介護	6	0	6
同行援護	22	0	22
行動援護	3	6	9
短期入所	120	66	186
生活介護	146	0	146
施設入所支援	59	0	59
グループホーム	86	0	86
就労継続支援A型	9	0	9
就労継続支援B型	176	0	176
就労移行支援	19	0	19
自立訓練	7	0	7
療養介護	7	0	7
計画相談支援	439	69	508

※人数は、サービスの重複利用を含む延べ人数

(2) 障害児通所支援によるサービスの給付決定の状況（平成28年3月31日現在）

受給者証交付者数 140人

	身体障がい児	知的障がい児	精神障がい児	合計
児童発達支援	9	6	15	30
放課後等デイサービス	23	86	17	126
障害児相談支援	32	90	28	150

※人数は、障害種別の重複を含む延べ人数

3 地域生活支援事業に関すること

(1) 重度心身障害者（児）日常生活用具給付等事業の状況

在宅の重度の心身障がい者（児）に対して、日常生活の便宜を図るため、用具を給付する。

	給付決定者数
ストマ装具	157
紙おむつ	13
その他	47

(2) 手話通訳者等派遣事業の状況

聴覚障がい者及び言語障がい者に対して、手話通訳者等を派遣することにより福祉の増進を図る。

	利用実人数	利用回数	延べ時間数	金額（円）
要約筆記	1	1	2時間00分	3,675
手話通訳（社会福祉協議会）	10	27	56時間05分	159,700
合計	11	28	58時間05分	163,375

(3) 移動支援事業及びその他の事業の給付決定状況

受給者証交付者数 306人（うち児童99人）

	移動支援事業	日中一時支援事業	合計
身体障がい者	71	18	89
知的障がい者	155	32	187
精神障がい者	18	1	19
児童	98	12	110
合計	342	63	405

※人数は、障害種別及び給付事業の重複を含む延べ人数

(4) 自動車運転教習費助成事業の状況

決定者数1人 給付金額164,800円

(5) 自動車改造費助成事業の状況

決定者数3人 給付金額401,700円

4 重度身体障害者（児）住宅設備改善費給付事業の状況

在宅の重度の身体障がい者（児）に対して、日常生活の利便を図るための住宅設備改善に要する費用を助成する。

給付件数	給付金額（円）
2	884,718

5 精神保健福祉に関する個別援助の状況

	居宅生活支援事業等の利用に関する相談		精神保健福祉相談		合 計	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
来 所	17	35	76	170	93	205
電 話	6	46	75	318	81	364
訪 問	4	6	66	180	70	186
関係機関連絡	9	93	140	1,227	149	1,320
合 計	36	180	357	1,895	393	2,075

6 医療費助成に関すること

(1) 心身障害者医療費助成の状況

受給者の状況（平成28年3月31日現在）

加入保険種別	受給者数	住民税非課税者（再掲）
国民健康保険	420	361
社会保険	221	146
後期高齢	113	113
合 計	754	620

(2) 障害者医療費助成の状況

ア 自立支援医療費（精神通院）支給認定申請の状況

在宅の精神障がい者に対し適正な医療を普及するため、通院医療費の補助を行う。

(ア) 自立支援医療費（精神通院）支給認定者数 1,132人

(イ) 自立支援医療費（精神通院）申請件数

区分	新規承認	更新・再開	追加交付	認定内容 変更	他道府県 転入	記載事項 変更	合計
件数	110	1,065	35	197	4	192	1,603

イ 自立支援医療費（更生医療）支給認定申請の状況

身体障がい者に対して、障害を除去又は軽減し、日常生活能力、職業能力を回復、獲得させるための医療を給付する。

区 分	給付決定者数
腎臓機能障害（人工透析）	18
免 疫 機 能	4
合 計	22

ウ 自立支援医療（育成医療）支給認定申請の状況

身体障がい児や将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、障害を除去又は軽減し、日常生活能力を回復、獲得させるための医療を給付する。

区 分	新規認定	更新認定	合計
肢 体 不 自 由	2	0	2
音声・言語・そしゃく機能障害	2	3	5
心臓機能障害	2	0	2
合 計	6	3	9

※人数は、障害種別の重複を含む延べ人数

エ 小児精神障害者入院医療費助成の状況

区分	新規申請	継続申請	記載事項変更	合計
件数	3	0	0	3

7 難病医療費等助成、難病患者支援事業

(1) 難病医療費等助成申請の状況

区分	新規	更新	変更届	再交付	重症申請	その他	返還	合計
件数	172	732	80	11	1	0	433	1,429

(2) 対象者数（平成28年3月31日現在）

分類	病名	対象者数	合計
神経・筋疾患	パーキンソン病	83	157
	その他（12病）	74	
免疫系疾患	全身性エリテマトーデス	43	106
	その他（12疾病）	63	
消化器系疾患	潰瘍性大腸炎	107	155
	その他（5疾病）	48	
視覚系疾患	網膜色素変性症		23
血液系疾患	特発性血小板減少性紫斑病 その他（3疾病）		13
内分泌系疾患	下垂体前葉機能低下症 その他（4疾病）		18
呼吸器系疾患	サルコイドーシス その他（3疾病）		20
皮膚・結合組織疾患	全身性強皮症 その他（2疾病）		17
骨・関節系疾患	後縦靭帯骨化症 その他（2疾病）		39
循環器系疾患等	特発性拡張型心筋症 その他（7疾病）		20
東京都単独の対象疾病	ネフローゼ症候群（IgA腎症を除く）		23
	その他（7疾病）		
特殊医療	人工透析を必要とする腎不全	152	157
	先天性血液凝固因子欠乏症等	5	
合計	70疾病		748

(3) B型・C型ウイルス肝炎治療医療費助成制度申請の状況

対象治療法	実人数
B・C型ウイルス肝炎インターフェロン	0
B型ウイルス肝炎核酸アナログ製剤	31
C型ウイルス肝炎インターフェロンフリー	33
合計	64

(4) 難病患者支援事業利用状況

支援内容	実人数
難病医療費助成申請時の面談	131
難病療養・生活相談	11
家庭等訪問相談	1
就労相談	6
合計	149

ア あきる野市難病患者の方の生活と福祉に関するアンケートの実施
対象者人数 553人 回収数 347人（回収率62.7%）

イ 難病相談支援講演会 「生きていることの素的なチカラ」
講師 市川英子氏 参加者数 53人

8 精神障害者地域活動支援センター事業

地域で生活する精神障がい者の日常生活の支援、家族も含めた日常的な相談また地域交流活動等を行うことにより、障がい者の社会復帰、自立と社会参加の促進を図る。

登録者数 144人

(1) 相談支援事業

	居宅生活支援事業等の利用に関する相談		精神保健福祉相談		合 計	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
来 所	66	312	51	325	117	637
電 話	133	3,211	67	509	200	3,720
訪 問	10	101	5	22	15	123
関係機関連絡	41	1,543	24	270	65	1,813
そ の 他	72	591	46	302	118	893
合 計	322	5,758	193	1,428	515	7,186

(2) 地域活動支援センター活動詳細

内 容	実施回数	利用者数
グループ活動	103	828人(1回平均 8.0人)
生産活動	237	3,879人(1回平均16.4人)
オープンスペース	294	2,253人(1日平均 7.7人)
開所日数	294	7,258人(1日平均24.7人)

9 手当支給の状況

心身障害者福祉手当・特別障害者手当等の支給状況

手当の名称	延べ支給人数	支給額(円)
心身障害者福祉手当	19,157	209,827,000
特別障害者手当	943	25,007,800
障害児福祉手当	434	6,877,720
経過的福祉手当	12	173,080
合 計	20,546	241,885,600

10 各種助成事業の状況

(1) 心身障害者(児)交通費等助成金支給事業の状況

心身障がい者(児)の通院及び生活圏拡大のために利用する電車、バス、タクシー等の運賃及び自家用車のガソリン等の燃料費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図る。(支給月額 2,400円)

延べ支給人数	支給額(円)
17,714	42,513,600

(2) 難病患者等見舞金支給事業の状況

あきる野市番病患者等見舞金支給要綱に基づき対象となる疾病の方に対し、見舞金を支給し福祉の向上を図る。(年額30,000円を年2回に分けて支給)

延べ支給人数	支給額(円)
746	11,190,000

※平成27年6月期(上半期分)の支給をもって事業廃止。

(3) 心身障害者(児)おむつ等給付事業の状況

心身障がい者(児)に対し、おむつ代の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図る。(月額上限5,000円)

延べ支給人数	支給額(円)
920	4,095,650

(4) 心身障害者(児)水道料金助成事業の状況

心身障がい者(児)を有する世帯に対し、水道料の基本料金を助成し、経済的負担の軽減と生活の安定及び福祉の向上を図る。(年2回支給)

延べ助成世帯数	助成額(円)
100	647,015

11 重度脳性麻痺者介護事業の状況

重度の脳性麻痺者を介護し、生活圏の拡大を図るための援助を行う。

延べ介護人数	実介護人数	延べ介護日数	介護人報償費(円)
91	8	1,092	7,163,520

12 重度心身障害者(児)入浴サービス事業の状況

家庭において入浴することが困難な重度心身障がい者(児)に契約施設において入浴サービスを行うことにより、重度心身障がい者(児)の身体の清潔を保つとともに、家族の介護及び経済的負担の軽減を図る。

実施施設	延べ利用人数	事業委託費(円)
あすなろみんなの家	667	3,001,500
福楽園	109	490,500
西多摩療育支援センター	172	774,000
合計	948	4,266,000

13 身体・知的障害者相談員の活動状況

相談内容	件数
養育に関すること	2
生活に関すること	1
施設等入所に関すること	3
就職に関すること	2
サービス利用に関すること	1
合計	9

14 あきる野市障がい者就労・生活支援センター「あすく」

ハローワーク等関係機関と連携し、求職活動の同行・職場見学や面接の同行・会社や家庭との連携・各種事務手続き等の支援を行う。安定した生活を送るため、在宅の障がい者に対し、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活を高めるための支援、カウンセリング、介護相談及び情報提供等を行う。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
相談	電話	157	186	169	189	154	148	194	134	148	180	184	203	2,046
	来訪	77	61	94	72	83	72	85	72	57	60	65	73	871
	訪問	88	72	84	92	68	58	68	85	80	67	67	93	922
問合せ	電話	19	22	28	14	8	10	13	11	9	16	21	30	201
	来訪	47	60	45	50	41	33	45	43	22	37	39	35	497
	訪問	3	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	5	11
合計(件)	391	401	420	417	355	321	405	346	317	360	376	439	4,548	
来訪者数(人)	196	157	189	195	190	196	183	195	128	166	177	209	2,181	

15 介護給付費等支給審査の状況

(1) 介護給付費等支給審査会開催の状況

- ア 委員 5人
- イ 年間開催回数 12回
- ウ 審査件数 178件

(2) 障害支援区分認定者の状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
身体障がい者	2	7	8	9	9	34	69
知的障がい者	1	13	18	34	16	5	87
精神障がい者	1	14	4	1	1	0	21
難病患者	0	0	0	1	0	0	1
合計	4	34	30	45	26	39	178

16 地域自立支援協議会

(1) 障害の有無にかかわらず相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため、地域の課題を整理しながら、基盤の整備・推進を図り、課題の解決に向けた協議の場とし、以下の活動を行った。

- ア 福祉サービス利用にかかわる相談支援事業の中立・公平性の確保と事業評価
- イ 個別支援事例への対応のあり方に関する協議と調整
- ウ 障害福祉計画の進行管理、評価等と具体化に向けた協議
- エ 地域の関係機関によるネットワークの構築等に向けた協議
- オ 地域の社会資源の開発・改善に向けた協議

(2) 全体会、各部会、プロジェクトチーム等の活動状況

名称	開催回数	主な内容
全体会	3	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度あきる野市地域自立支援協議会事業報告 ・平成26年度指定相談支援事業者事業報告等 ・平成27年度指定相談支援事業者事業計画 ・平成27年度あきる野市地域自立支援協議会各部会・プロジェクトチームの活動報告 ・平成28年度あきる野市地域自立支援協議会事業計画（案）
日中活動・入所系サービス事業所部会	3	<ul style="list-style-type: none"> ・展示即売会、産業祭出店について ・部会の統合等について ・その他、意見・情報交換
訪問系サービス事業所部会	3	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス利用の適正化について ・障害者総合支援法施行三年後の見直しの報告書について ・その他、意見・情報交換
居住系サービス事業所部会	3	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援と成年後見制度について ・虐待防止アンケートについて ・その他、意見・情報交換
障がい児者と親の会・家族会部会	3	<ul style="list-style-type: none"> ・親の高齢化について ・当事者活動、親の会家族会活動と障害理解について ・その他、意見・情報交換
当事者団体部会	3	<ul style="list-style-type: none"> ・障害理解と当事者活動について ・障害者総合支援法施行三年後の見直しの報告について ・その他、意見・情報交換
相談支援部会	6	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス等利用計画の進捗状況について ・事例検討 ・その他、意見・情報交換

名 称	開催回数	主な内容
就労支援部会	3	・平成26年度就労状況報告 ・商工会との事業所等見学会について ・その他、意見・情報交換
精神保健福祉連絡会	4	・事例検討
こども支援プロジェクト	3	・新しい子ども支援制度について ・市内保育園、幼稚園の取り組みについて ・その他、意見・情報交換
権利擁護プロジェクト	3	・知的障がい者の意思決定支援について ・入院中の精神障がい者の意思の表明支援について ・その他、意見・情報交換
地域生活支援プロジェクト	6	・親なき後について ・意思決定支援と成年後見制度について ・その他、意見・情報交換
【合同部会】 日中活動・入所系部会及び就労支援部会	1	・福祉作業所見学会について ・その他、意見・情報交換
全体研修	1	・講演「認知の仕組みから来る行動の理解と支援方法」 講師 植田宏樹（秋川病院院長） （参加者数）ふれあいホール77人

17 障害者虐待防止センター事業

障害者虐待防止法の規定に基づき、市及びあきる野市障害者虐待防止センターにおいて、障害者虐待の防止及び養護者に対する支援を実施する。

(1) 虐待通報件数 4件

(2) 虐待の種類別件数

虐待の種類（通報内容による）	件数
養護者からの虐待	1
福祉従事者等からの虐待	2
使用者からの虐待	1
合 計	4

(3) 虐待の内容別件数

虐待の内容（通報内容による）	件数
身体的虐待	2
心理的虐待	2
経済的虐待	1
合 計	5

※（2）虐待の種類別件数に対する虐待の内容（重複有）

(4) 虐待通報への対応状況

対 応 内 容	件 数
コア会議の開催	1
訪 問	1
来 所 相 談	1
他 機 関 通 報	1
合 計	4

18 障がい者福祉計画推進委員会

本市における障がい者施策を総合的かつ計画的に推進するための基本計画として、障害者基本法第11条第3項に基づく「市町村障害者計画」と障害者総合支援法第88条第1項に基づく「市町村障害福祉計画」の2つの計画を一体的なものとして平成27年3月に策定した「あきる野市障がい者福祉計画」の推進等について協議を行った。

(1) 委員数 11人

(2) 開催状況

回	開催日	主な内容
第1回	平成27年12月8日	あきる野市障がい者福祉計画の進捗状況について

19 障害者ふれあいスポーツ交流事業

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ活動への参加促進と気運醸成、東日本大震災を踏まえた防災意識の醸成等を図ることを目的として、障がい者と子どもたちが防災とスポーツを一体的に体験できるイベント「あきる野市障がい者防災・スポーツフェア2015」を開催した。

(1) 日時 平成27年9月26日(土) 午前10時から午後1時30分まで

(2) 場所 秋川体育館、秋留台公園、秋川健康会館

(3) 協力機関・団体 13団体

(4) 参加者 2,000人

高齢者支援課 高齢者支援係

1 在宅サービスセンターの指定管理者による管理

指定管理者 医療法人財団暁

指定期間 平成25年4月1日～平成30年3月31日

施設名称	指定管理委託料（円）	利用者数	
		高齢者生きがい活動支援通所事業	げんき応援事業
萩野センター	13,908,000	3,291	1,791
開戸センター	13,160,000	3,119	2,125
五日市センター	13,639,600	2,867	2,267

2 高齢者福祉電話事業

高齢者の日常生活上の不安感、孤独感の解消や安否確認のために、電話の貸与及び維持費（基本料金等）の助成をした。

(1) 貸与件数

月	貸与	保管	月	貸与	保管	月	貸与	保管
4	10世帯	6台	8	10世帯	6台	12	11世帯	5台
5	10世帯	6台	9	10世帯	6台	1	11世帯	5台
6	9世帯	7台	10	11世帯	5台	2	11世帯	5台
7	10世帯	6台	11	11世帯	5台	3	11世帯	5台

(2) 定額料金等の維持費助成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	110	110	110	107	109	107	107	111	112	109	111	114	1,317

3 敬老の日事業

(1) 町内会・自治会敬老行事推進事業助成

町内会等が主催した敬老行事に要する経費の一部を補助した。

ア 交付町内会等 85団体

イ 補助額 8,385,210円

(2) 100歳到達者に祝辞と記念品贈呈

100歳に到達した方に敬意と感謝を表し、祝辞と1万円相当の記念品を贈呈した。

対象者数 28人

(3) 最高齢者祝い金の贈呈

市内に居住する男性、女性の最高齢者2人に祝い金（1万円）を贈呈した。

4 高齢者クラブ活動助成事業

老後の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進に資することを目的として活動している高齢者クラブに運営費を助成した。

(1) クラブ数及び会員数等（平成27年4月1日現在）

ア クラブ数 46クラブ

イ 会員数 3,250人（補助対象人数3,246人）

ウ 補助額 13,933,500円

(2) 高齢者クラブ連合会補助

補助額 2,223,000円

5 高齢者配食サービス事業

居宅において調理が困難な高齢者に対し、定期的に訪問して栄養のバランスのとれた昼食を提供するとともに安否の確認を行った。

(1) 延べ配食数 14,538人

(2) 延べ利用者数 1,014人

6 高齢者緊急通報システム事業（平成28年3月31日現在）

65歳以上のひとり暮らし等の高齢者で慢性疾患等のため、常時注意が必要な方に緊急通報機器を貸与し、生活の安全の確保を図った。

(1) 消防通報世帯数 9世帯

(2) 消防通報の協力員 18人

(3) 民間通報世帯数 112世帯

7 高齢者おむつ等給付事業

65歳以上で、おむつ等を使用している要支援1から要介護5の方に、月額5,000円の現金助成及び月額5,000円を限度としておむつの現物を給付した。（ただし、介護保険法上の施設サービス利用者を除く。）

(1) 現金支給

ア 延べ人数 3人

イ 助成額 60,000円

(2) 現物給付

ア 延べ人数 5,896人

イ 助成額 24,664,390円

8 高齢者自立支援住宅改修給付事業

高齢者の居住する住宅の改修を給付することにより、在宅生活における日常動作の容易性、行動範囲の拡大の確保等を図った。

(1) 手すりの取付け 0件

給付額 0円

(2) 浴槽の取替え及び給湯設備の改修等 8件

給付額 2,487,200円

(3) 流し及び洗面台の取替え等 0件

給付額 0円

(4) 便器の洋式化等 1件

給付額 81,900円

9 高齢者自立支援日常生活用具給付事業

高齢者に対し、自立した生活の確保や日常生活の便宜を図り、安心して在宅生活を送ることができるよう日常生活用具を給付した。

入浴補助用具 1件

給付額 29,750円

10 水道料助成事業

高齢者世帯に対し、水道料の基本料金を助成することにより、経済的負担の軽減と生活の安定を図った。

(1) 助成延べ世帯数 1,919世帯

(2) 助成額 2,029,768円

11 高齢者見守り事業

高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域の方や配達業者等による見守りを実施した。

地域別利用世帯数（平成28年3月31日現在）

事業名	東秋留	多西	西秋留	五日市	増戸	小宮	戸倉	合計
地域見守り	30	17	17	9	9	1	1	84
乳酸菌飲料配達見守り	45	17	25	11	13	1	0	112
新聞配達見守り	32	17	26	11	10	1	1	98
郵便配達見守り	30	21	23	8	10	1	1	94
一般廃棄物収集見守り	27	17	16	5	8	0	1	74
合計	164	89	107	44	50	4	4	462

12 小宮ふれあい交流事業

小宮地区在住の高齢者が小宮ふるさと自然体験学校（旧小宮小学校）を利用し、交流事業を通じて、いつまでも地域で元気に生活し続けられることを目的に事業を実施した。

(1) 実施回数 46回

(2) 延べ参加者数 716人

(3) 医師による健康相談 3回

(4) 歯科医師による歯科口腔相談 3回

13 福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業

福祉サービスの利用者等の相談、苦情対応、支援等を実施することにより、福祉サービスの利用者等が安心して適切な福祉サービスを選択し、利用できるよう支援を行った。

(1) 利用者サポート（原則として月～金に相談員を設置し、相談を受けた。） 160件

(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業 60件

(3) 専門相談の実施（司法書士による専門相談を行った。） 6回 16件

(4) 成年後見人等の支援（親族後見人等研修会を行った。） 1回 64人

(5) 地域ネットワークの活用（地域の関係者や関係機関との連携を図った。）

(6) 運営委員会の開催 2回

14 老人保護措置事業

(1) 老人福祉法第11条に基づく措置状況(平成28年3月31日現在)

養護老人ホーム等

施設名	措置人員
松 楓 園	2
万世敬老園	3
聖明園曙荘	1
やむを得ない措置	0
合 計	6

(2) 老人福祉法第11条に基づく老人ホーム入所者の措置費支払状況

区 分	施設数	延人数	支払額(円)
養護老人ホーム	3	72	12,466,953
特別養護老人ホーム	1	5	351,820

(3) 老人福祉法第28条及びあきる野市老人福祉法施行細則第7条に基づく費用徴収額の状況

養護老人ホーム(現年度分)

(費用徴収額については、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの分)

区 分	延べ人数	調定額(円)	前年度収入未済分 調定額(円)	収入額(円)
被措置者	65	2,607,820	0	2,607,820

(4) 入所判定委員会

委員会開催 1回

15 在宅介護支援センター事業

保健福祉サービスの利用調整や在宅介護の総合的な相談を行うことにより、介護者等の福祉の向上を図った。

在宅介護支援センター和敬園(平成11年4月1日開設)

相 談 件 数				相 談 者 数					
電話	来庁	訪問	合計	本人	家族	関係機関	その他		
51	3	83	137	86	10	35	12		
相 談 内 容									
介護保険	福祉 サービス	虐待	権利擁護	医療	生活年金	病状	家族	近隣	その他
13	17	0	0	4	0	5	4	0	100

16 地域包括支援センター事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に、市内2か所に設置し、介護予防の拠点として、高齢者本人や家族からの相談に対応し、介護、福祉、医療、虐待防止などの必要な支援を継続的に行った。

(1) 施設名及び担当地域等

センター名	担当地域					運営事業者
高齢者はつつセンター	雨間 野辺 小川 小川東 二宮	二宮東 平沢 平沢東 平沢西 切欠	草花 菅生 瀬戸岡 原小宮 引田	湊上 上代継 下代継 牛沼 油平	秋川 秋留	医療法人財団暁

センター名	担当地域					運営事業者
五日市はつらつセンター	山田 上ノ台 網代 伊奈	横沢 三内 五日市 小中野	小和田 留原 高尾 館谷	入野 深沢 戸倉 乙津	養沢 小峰台 館谷台	社会福祉法人 あきる野市 社会福祉協議会

(2) 総合相談事業

主に、介護保険、福祉サービス、虐待、権利擁護、医療、生活、年金、病状、家族、近隣に関することなどの相談に応じた。

施設名	来所	電話	訪問	合計
高齢者はつらつセンター	147	1,483	414	2,044
五日市はつらつセンター	431	1,640	335	2,406
計	578	3,123	749	4,450

(3) 権利擁護事業

項目	高齢者はつらつセンター	五日市はつらつセンター	合計
高齢者虐待と捉えた人数	2人	2人	4人
成年後見に関する相談	5件	12件	17件
消費者被害防止に関する相談	3件	13件	16件
高齢者専門法律相談会の実施		年6回	13人
権利擁護に関する研修会等の実施		2回	30人

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

ア 包括的・継続的なケア体制の構築

高齢者クラブ理事会・民生委員協議会・ふれあい福祉委員研修会等への出席

イ 日常的個人指導・相談

(ア) 介護支援専門員からの相談 97件

(内訳) 高齢者はつらつセンター 43件、五日市はつらつセンター 54件

(イ) サービス担当者会議への参加 36件

(内訳) 高齢者はつらつセンター 25件、五日市はつらつセンター 11件

(ウ) 各種研修の開催

介護の日イベントを介護事業者連絡協議会と共催実施

介護事業者向け研修会等 5回実施 計285人参加

ウ 支援困難事例への指導・助言

(ア) 専門員相談会の開催

全12回(法律相談、こころの相談、家族相談、在宅医療相談等) 34件

(イ) 困難事例対応 20件

(内訳) 高齢者はつらつセンター 7件、五日市はつらつセンター 13件

(5) 予防給付ケアプラン作成の状況

施設名	区分	認定区分	4月1日現在 担当数	委託 事業所数
高齢者はつらつ センター	委託	要支援1	32	26
		要支援2	54	
	包括	要支援1	52	
		要支援2	88	
	小計		226	

施設名	区分	認定区分	4月1日現在 担当数	委託 事業所数
五日市はつらつ センター	委託	要支援1	9	20
		要支援2	31	
	包括	要支援1	42	
		要支援2	53	
	小計		135	
合計			361	

17 二次予防事業対象者施策

(1) 二次予防事業

	高齢者はつらつ センター	五日市はつらつ センター	計
二次予防事業決定者数	2,398人	951人	3,349人
利用勧奨対象者数	249人	90人	339人
介護予防事業につながった者	21人	1人	22人
相談支援等につながった者	25人	58人	83人

(2) 通所介護予防事業

ア はつらつ元気アップ教室

9回コースを8回、参加者123人（利用勧奨対象者含む）

イ 整骨院による運動機能向上トレーニング

3か月1クール、利用者8人

ウ 保健師による訪問

利用者6人

18 一次予防事業対象者施策

(1) 介護予防普及啓発事業

ア 高齢者クラブ、町内会・自治会等からの依頼により各種講座を実施した。

テーマ：介護保険・介護予防・熱中症予防など

秋川地区	4か所	143人
五日市地区	4か所	107人
合計	8か所	250人

イ 公募型歯科予防講座「体のしくみ」26人

ウ 頭シャキッと教室

12回コースを2回、参加者32人

(2) 地域介護予防活動支援事業（健康課共催事業）

ア 地域イキイキ元気づくり事業

(ア) 実施会場 49箇所

(イ) 実施回数 498回

(ウ) 延べ参加者 6,794人

イ 地域イキイキ元気づくり事業協力者研修会

「イキイキ認知症予防講座」

(ア) 実施回数 2回

(イ) 参加者 100人

ウ めざせ健康あきる野21講座(高齢者クラブ連合会、健康課共催事業)

「腸高齢化社会を救う!腸内環境エクササイズ」

(ア) 実施回数 2回

(イ) 参加者 166人

19 介護支援ポイント事業

高齢者がボランティア活動を通して地域に貢献することを奨励及び支援することで、健康の維持を促進するとともに、生き生きと元気に暮らすことができる地域社会をつくることを目的に実施した。

登録者数 38人

20 地域包括支援センター運営協議会の開催状況

(1) 目的

地域包括支援センターの適切な運営並びに公正及び中立性を確保するため。

(2) 委員

保健医療関係者2人、福祉関係者3人、学識経験者1人、介護保険被保険者2人、市職員1人
合計 9人

(3) 開催状況

- ア 第1回 平成27年 5月13日開催
- イ 第2回 平成27年11月4日開催
- ウ 第3回 平成28年 2月17日開催

21 高齢者虐待防止ネットワーク会議の開催状況

(1) 目的

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援を適切に実施するため、市内の関係機関、民間団体等との連携協力体制を整備する。

(2) 委員

保健医療関係者1人、福祉関係者8人、地域コミュニティ関係者1人、関係機関の職員4人、市職員1人 合計15人

(3) 開催状況

- ア 第1回 平成27年 6月25日開催
- イ 第2回 平成27年11月11日開催
- ウ 第3回 平成28年 2月17日開催

22 任意事業

(1) 介護教室

高齢者を介護する家族等を対象に、適切な介護知識・技術を習得してもらうことを目的に実施した。

全9回 参加者数計229人

(2) 認知症高齢者見守り事業

ア 認知症サポーター養成講座全36回 2,016人

イ 認知症高齢者等位置情報探索サービス事業 7人

ウ 高齢者等見守りキーホルダー登録事業 23人

(3) 家族介護慰労金支給事業

重度要介護高齢者を介護する同居の家族に対して慰労金を支給することにより、身体的、精神的及び経済的な負担の軽減並びに重度要介護高齢者の在宅生活の継続と向上を図ることを目的に実施した。

支給件数 0件

(4) 福祉用具・住宅改修支援事業

相談、情報提供などを行うとともに、住宅改修費の支給の申請に係る理由書を作成した場合の経費の助成を行う。

経費助成件数 0件

(5) 市長による成年後見審判申立て

本人の判断能力が不十分であり成年後見制度の利用が必要だが、申立人となる親族がいない場合等、市長による申立てを行う。

申立件数 0件

23 高齢者特殊眼鏡・コンタクトレンズ助成事業

老人性白内障のため水晶体の摘出手術を行ったが、眼内レンズ挿入術を受けられない高齢者に対し、特殊眼鏡、コンタクトレンズを購入する費用の一部を助成する。

助成件数 0件

24 農援隊事業

「ふれあい いきがい 元気なまち」健康推進事業として、概ね65歳以上の方に湧上地区及び五日市下田地区の農地52区画を貸し出し、健康増進を目的として農作業や周辺のウォーキングなど「ふるさと農援隊」事業を実施した。

(1) 会員数 52人(平成28年3月31日現在)

(2) 農援隊会員に対し健康増進に寄与する事業等の実施

年 月 日	事 業 内 容
平成27年12月8日	腰痛知らずの農作業 参加人数 26人

高齢者支援課 介護保険係

1 第1号被保険者の状況

(1) 第1号被保険者数

(平成28年3月31日現在)

区分	65歳以上75歳未満	75歳以上	合計
前年度末	12,005	9,357	21,362
今年度末	11,964	9,943	21,907
増減	-41	586	545

(2) 第1号被保険者増減内訳

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

増	転入	65歳年齢到達	その他	合計
	132	1,186	10	1,328
減	転出	死亡	その他	合計
	144	633	6	783

2 介護保険料の状況

(1) 介護保険料(現年度分)

(単位:円、人)

区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階
調定額	76,283,500	39,616,500	45,530,500	176,108,800	173,179,400	179,210,600
人数	2,983	1,169	1,105	3,686	2,872	2,735
区分	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階
調定額	17,632,200	250,834,100	30,087,000	177,063,500	81,945,300	66,076,800
人数	253	3,135	365	1,787	821	596
区分	第13段階	第14段階	合計			
調定額	19,930,800	29,222,900	1,362,721,900			
人数	170	230	21,907			

※人数は平成28年3月31日現在

(2) 普通徴収収納状況

(単位:円)

区分	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
調定額	12,414,100	12,788,000	13,833,500	12,527,700	13,560,500
純収入額	10,980,900	11,310,100	12,284,400	11,037,900	11,958,200
未納額	1,433,200	1,477,900	1,549,100	1,489,800	1,602,300
還付未済額	0	0	12,500	1,000	1,800
収納率(%)	88.46	88.44	88.80	88.11	88.18
区分	第6期	第7期	第8期	随時期	合計
調定額	14,619,300	15,457,100	17,974,200	1,747,300	114,921,700
純収入額	12,876,700	13,543,600	15,905,700	1,573,300	101,470,800
未納額	1,742,600	1,913,500	2,068,500	174,000	13,450,900
還付未済額	7,200	7,800	4,000	0	34,300
収納率(%)	88.08	87.62	88.49	90.04	88.30

区分	過年度	滞納繰越分
調定額	1,276,600	19,585,000
純収入額	1,201,200	2,660,800
未納額	75,400	16,924,200
還付未済額	48,600	0
収納率(%)	94.09	13.59

3 督促状発付状況

区分	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
件数	424	425	410	420	410
区分	第6期	第7期	第8期	随時期	合計
件数	413	452	403	27	3,384

4 催告書等発付状況

区分	催告書
件数	1,027

5 サービス受給者の状況

(1) 居宅介護（介護予防）サービス利用者数

（国保連合会現物給付平成27年3月審査分及び償還払3月支給決定分）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	117	232	379	404	258	130	69	1,589
第2号被保険者	0	2	13	16	17	7	5	60
合計	117	234	392	420	275	137	74	1,649

(2) 地域密着型（介護予防）サービス利用者数

（国保連合会現物給付平成28年3月審査分及び償還払3月支給決定分）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	1	1	20	17	23	15	7	84
第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	1	2
合計	1	1	20	17	24	15	8	86

(3) 施設介護サービス利用者数

（国保連合会現物給付平成28年3月審査分及び償還払3月支給決定分）

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	合計
第1号被保険者	480	270	44	794
第2号被保険者	6	5	2	13
合計	486	275	46	800

※施設介護サービス利用者数の合計については名寄せ後の数値となっている。

6 保険給付の状況

(1) 年間給付件数

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
訪問サービス	597	1,233	2,312	2,918	2,260	2,029	1,720	13,069
通所サービス	1,009	1,736	4,026	3,780	3,020	1,028	472	15,071
短期入所サービス	11	22	185	471	743	472	163	2,067
単品サービス	1,816	3,383	6,234	7,592	5,340	3,078	1,667	29,110
福祉用具購入	17	24	45	60	46	35	16	243
住宅改修	28	29	64	52	35	39	13	260
地域密着型サービス	4	8	178	213	313	174	99	989
施設サービス	0	0	582	993	2,152	3,066	2,379	9,172
老人福祉施設	0	0	221	452	1,484	2,066	1,667	5,880
老人保健施設	0	0	361	540	615	807	453	2,776
療養型医療施設	0	0	0	1	53	193	269	516
合計	3,482	6,435	13,626	16,079	13,909	9,921	6,529	69,981

(単位：円)

(2) 年間費用額

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
訪問サービス	11,124,955	27,433,875	70,771,940	106,684,006	93,427,769	90,664,974	95,274,256	495,381,775
通所サービス	21,270,934	72,866,610	244,270,452	310,473,277	286,537,672	113,254,824	53,222,223	1,101,895,992
短期入所サービス	255,212	690,828	9,339,859	28,812,142	63,022,487	44,641,524	15,489,539	162,251,591
単品サービス	10,637,056	22,479,854	97,531,976	118,223,892	107,714,022	87,779,018	38,022,475	482,388,293
福祉用具購入	401,560	617,934	1,473,089	1,866,690	1,533,060	1,064,912	698,110	7,656,355
住宅改修	3,320,607	3,123,045	6,108,502	3,798,295	2,741,874	3,776,878	660,199	23,529,400
地域密着型サービス	183,358	633,358	23,743,410	47,443,772	81,180,159	46,542,521	24,142,407	223,868,986
施設サービス	0	0	138,090,659	253,271,786	585,855,950	902,926,002	748,109,233	2,628,253,630
老人福祉施設	0	0	46,706,146	106,793,376	383,517,749	583,135,898	495,800,796	1,615,953,965
老人保健施設	0	0	91,384,513	146,156,133	182,659,383	246,367,951	144,022,208	810,590,188
療養型医療施設	0	0	0	322,277	19,678,818	73,422,153	108,286,229	201,709,477
合計	47,193,682	127,845,504	591,329,887	870,573,860	1,222,012,993	1,290,650,653	975,618,442	5,125,225,021

(単位：円)

(3) 年間給付額

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
訪問サービス	9,923,066	24,486,162	63,409,942	95,386,856	82,729,703	81,201,734	85,122,777	442,260,240
通所サービス	18,941,317	65,063,259	218,407,241	277,625,642	255,881,122	101,094,063	47,417,550	984,430,194
短期入所サービス	229,686	621,735	8,379,109	25,848,395	55,801,732	39,762,220	13,763,779	144,406,656
単品サービス	10,248,111	21,269,263	93,288,019	111,716,269	101,236,290	81,077,391	35,386,117	454,221,460
福祉用具購入	361,400	556,138	1,319,184	1,675,950	1,361,809	943,889	626,136	6,844,506
住宅改修	2,919,382	2,789,938	5,433,294	3,467,519	2,441,025	3,339,653	687,179	21,077,990
地域密着型サービス	165,020	570,020	20,998,033	42,287,624	72,762,975	41,670,995	21,728,121	200,182,788
施設サービス	0	0	124,027,214	226,511,053	524,125,923	809,417,453	670,110,581	2,354,192,224
老人福祉施設	0	0	42,035,441	95,648,838	343,486,156	523,563,377	444,659,171	1,449,392,983
老人保健施設	0	0	81,991,773	130,572,166	163,139,573	220,459,544	128,410,798	724,573,854
療養型医療施設	0	0	0	290,049	17,500,194	65,394,532	97,040,612	180,225,387
合計	42,787,982	115,356,515	535,262,036	784,519,308	1,096,340,579	1,158,507,398	874,842,240	4,607,616,058

※単品サービス (福祉用具貸与、特定施設入居者生活介護、介護予防支援・居宅介護支援)

7 高額介護（介護予防）サービス費の状況（平成27年度年間計）

限度額区分	世帯合算		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
15,000円	0件	0円	6,498件	81,894,776円	6,498件	81,894,776円
24,600円	308件	3,421,441円	1,781件	9,525,729円	2,089件	12,947,170円
37,200円	528件	4,495,111円	530件	6,459,199円	1,058件	10,954,310円
44,000円	80件	1,310,969円	87件	1,697,061円	167件	3,008,030円
合計	916件	9,227,521円	8,896件	99,576,765円	9,812件	108,804,286円

8 高額医療合算介護（介護予防）サービス費（平成27年度年間計）

限度額区分	件数	給付費（円）
低所得者Ⅰ	302	7,942,584
低所得者Ⅱ	114	2,907,812
一般	12	271,772
現役並み所得者	10	280,311
合計	438	11,402,479

9 利用者負担額等減額認定関係

(1) 食費・居住費に係る負担限度額認定状況（平成28年3月31日現在）（単位：人）

利用者負担段階	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		その他		合計	
	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費	食費	居住費
利用者負担第三段階	86	86	23	23	6	6	5	5	39	39	159	159
利用者負担第二段階	180	179	70	70	11	11	9	9	82	82	352	351
利用者負担第一段階	30	31	14	14	1	1	0	0	12	12	57	58
合計	296	296	107	107	18	18	14	14	133	133	568	568

(2) 介護老人福祉施設旧措置入所者に係る減額・免除の状況（平成28年3月31日現在）

食費特定標準負担額の減額 （通常1,380円）		利用者負担額の減額・減免 （通常1割）	
減額後の負担額	認定者数	利用者負担率	認定者数
650円	1	5%	0
390円	3	0～3%	2
0～300円	2	合計	2
合計	6		

(3) サービス提供事業者による利用者負担額減額の状況（平成28年3月31日現在）

サービス提供事業者による介護サービス利用者負担減額認定者 0人

10 介護保険推進委員会

あきる野市介護保険推進委員会設置要綱に基づき、介護サービス基盤の整備や地域ケア体制の確立等の方策について進行管理及び課題を検討し、その成果を本市の介護保険事業の円滑な推進に役立てることを目的とする。

(1) 委員数 10人

(2) 開催状況

回	開催日	会場	主な内容
1	平成28年 2月 4日	市庁舎	第1回 あきる野市介護保険推進委員会 ・あきる野市介護保険推進委員会の設置について ・あきる野市の介護保険事業の現状について ・推進委員会における検討事項等について

高齢者支援課 介護認定係

1 要介護・要支援認定者の状況（平成28年3月31日現在） （単位：人）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	222	352	582	553	509	440	319	2,977
65～75歳未満	39	57	72	81	58	47	43	397
75歳以上	183	295	510	472	451	393	276	2,580
第2号被保険者	6	6	19	22	20	13	12	98
合計	228	358	601	575	529	453	331	3,075

2 要介護認定等の状況

(1) 申請受付状況（平成27年度年間計） （単位：件）

種類	新規（再掲：転入）	更新	変更	合計
件数	854 (33)	1,581	365	2,800

(2) 介護認定審査会開催の状況

- ア 委員（4合議体） 20人
- イ 年間開催回数 82回
- ウ 審査件数 2,678件

健康課 健康づくり係

1 健康手帳の交付事業

特定健診・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療に役立ててもらふことを目的として40歳以上の者に交付した。

交付対象者	交付数(冊)
健康教育、健康相談、地域イキイキ元気づくり事業等を受けた方	298
特定健康診査又は各種検診等を受けた方	2,595

2 健康教育事業

生活習慣病の予防その他、健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的とした。

市民の参加を得やすい地域の町内会・自治会館等を利用しながら、骨密度、体組成、足指力といった測定と保健・栄養・歯科などの健康の講話を取り入れた健康測定会など健康づくりのきっかけづくりとして実施した。

区分	内容		実施回数	参加人数
一般	健康測定会	地域の会館における測定会	10	313
		地域イキイキ元気づくり事業における測定会	14	297
		子育て世代向け測定会	3	48
		骨密度測定会	5	220
	健康教室「美食健」	脂質異常症予防	1	22
		高血圧症予防	1	18
メタボリックシンドローム予防		1	11	
歯周疾患	歯周疾患予防講座		1	38
病態別	乳がんの自己触診法の紹介	がん検診会場	5	96
その他	中学生福祉体験(御堂中学校)	車椅子体験	1	102
		高齢者疑似体験	1	68
合計			43	1,233

3 健康相談事業

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理を目的として実施した。体組成計(筋肉量や体脂肪を測定)や血圧測定を行い個人の健康状態に合わせた相談を行った。また、相談後も必要に応じて、食事習慣の見直しなど生活習慣病の予防と改善を進めた。

区分	内容		実施回数	相談延べ人数
重点健康相談	歯周疾患	健康のつどい	1	歯周 27
		骨粗しょう症	1	保健 51
		骨粗しょう症検診会場		栄養 19
総合健康相談	市役所東側ロビー及び五日市ファインプラザ		24	保健 584
				栄養 336

区分	内容	実施回数	相談延べ人数
総合健康相談	健康のつどい	1	保健 180
			栄養 64
	健康課窓口や電話による相談（随時実施）	延 4 1 5	保健 292
			栄養 123
合計		延 4 4 2	1, 676

4 検診・健康診査事業

がん対策は、早期発見と早期治療が重要であり、検診の受診者を増加させるため、受診環境の向上策として、複数のがん検診を同日に受けるセット検診、家族や友人と受診を行うグループ検診などを実施した。また、要精検者には、精密検査の受診を勧めた。

(1) 胃がん検診

- ア 対象者 市内在住の35歳以上の者
イ 受診者数 5,058人（要精検者317人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所他（検診車）	9月から2月まで	52
東京都がん検診センター（施設）	9月から2月まで	52
公立阿伎留医療センター（施設）	10月から2月まで	5

(2) 肺がん検診

- ア 対象者 市内在住の35歳以上の者
イ 受診者数 5,240人（要精検者63人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所他（検診車）	9月から2月まで	52
東京都がん検診センター（施設）	9月から2月まで	52
公立阿伎留医療センター（施設）	10月から2月まで	5

(3) 大腸がん検診

- ア 対象者 市内在住の35歳以上の者
イ 受診者数 11,238人（要精検者744人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所他（検診車）	9月から2月まで	52
東京都がん検診センター（施設）	9月から2月まで	52
公立阿伎留医療センター（施設）	10月から2月まで	5
市内21医療機関	6月から10月まで	—

(4) 乳がん検診

- ア 対象者 市内在住の30歳以上の女性
イ 受診者数 3,124人（要精検者182人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所他（検診車）	9月から2月まで	52
東京都がん検診センター（施設）	9月から2月まで	52
公立阿伎留医療センター（施設）	9月から2月まで	69

(5) 子宮がん検診

- ア 対象者 市内在住の20歳以上の女性
イ 受診者数 2,771人（要精検者33人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所他（検診車）	9月から2月まで	19

実施場所	実施期間	実施回数
東京都がん検診センター（施設）	9月から2月まで	52
公立阿伎留医療センター（施設）	9月から2月まで	75
市内2医療機関	9月から2月まで	—

(6) 前立腺がん検診

- ア 対象者 市内在住の50歳以上の男性
 イ 受診者数 4,219人（要精検者389人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所他（検診車）	9月から2月まで	52
公立阿伎留医療センター（施設）	10月から2月まで	5
市内21医療機関	6月から10月まで	—

(7) 歯周疾患検診

- ア 対象者 市内在住の40歳、50歳、60歳及び70歳の者
 イ 受診者数 429人（要精検者350人）

実施場所	実施期間
市内22歯科医院	平成27年10月1日から12月25日まで

(8) 骨粗しょう症検診

- ア 対象者 市内在住の40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性
 イ 受診者数 124人（要精検者50人）

実施場所	実施期間
あきる野保健相談所	平成27年8月28日、29日

(9) 肝炎ウイルス検診

- ア 対象者 40歳になる者及び41歳以上になる者で過去に市が行った肝炎ウイルス検診を受けたことがない者
 イ 受診者数 40歳になる者 119人（要精検者 1人）
 41歳以上になる者 891人（要精検者 1人）

実施場所	実施期間
市内21医療機関	平成27年6月1日から10月31日まで

(10) 結核検診

- ア 対象者 市内在住の65歳以上の者
 イ 受診者数 8,476人（要精検者 329人）

実施場所	実施期間
市内22医療機関	平成27年6月1日から10月31日まで

(11) 生活習慣病予防健康診査

- ア 対象者 35歳から39歳までの者
 イ 受診者数 111人

実施場所	実施期間
市内22医療機関	平成27年8月3日から10月31日まで

(12) 生活保護受給者健康診査

- ア 対象者 市内在住の40歳以上で健康保険に加入していない者
 イ 受診者数 156人

実施場所	実施期間
市内22医療機関	平成27年8月3日から10月31日まで

(13) 訪問健康診査

- ア 対象者 40歳以上の在宅で寝たきり又は寝たきりに準ずる者
- イ 受診者数 10人

実施場所	実施期間
市内6医療機関	平成27年6月1日から10月31日まで

(14) 特定健康診査等

ア 特定健康診査

- (ア) 対象者 40歳から74歳までの国民健康保険加入者
- (イ) 対象者数 17,677人
- (ウ) 受診者数 8,792人
- (エ) 受診率 49.74%

実施場所	実施期間
市内22医療機関	平成27年6月1日から9月30日まで

イ 特定保健指導

- (ア) 対象者 特定健康診査受診者でメタボリックシンドローム判定の基準等により、特定保健指導の対象となった者のうち、参加申込みのあった者
- (イ) 対象者数 893人
- (ウ) 申込者数 159人
- (エ) 参加率 17.81%

(15) 後期高齢者医療健康診査

- ア 対象者 後期高齢者医療保険加入者
- イ 対象者数 8,951人
- ウ 受診者数 4,649人
- エ 受診率 51.94%

実施場所	実施期間
市内22医療機関	平成27年7月1日から10月31日まで

5 健康づくり推進協議会

開催日	内容
平成27年 7月 8日	めざせ健康あきる野21における祝 あきる野市制施行20周年記念事業について 第20回あきる野市健康のつどいについて 地域における健康づくり事業について めざせ健康あきる野21第二次計画（仮称）の策定について
11月25日	めざせ健康あきる野21 祝 あきる野市制施行20周年記念事業～みんなで歩こう！わが街の「味力」発見～について 祝 あきる野市制施行20周年 第20回あきる野市健康のつどいについて がん検診に関するアンケート結果について 歯周疾患検診に関するアンケート結果について めざせ健康あきる野21第二次計画について
平成28年 3月23日	平成28年度 健康課事業について めざせ健康あきる野21評価と第二次計画について

6 健康づくり市民推進委員会

町内会・自治会から推薦され、市長より委嘱を受けた「健康づくり市民推進委員」が行政と市民のパイプ役として、市と協働で健康づくりの推進を図った。

(1) 会議

区 分	実施回数	出席者数
役 員 会	3	3 8
広報委員会	9	1 4 8
ブロック連絡会	5	9 2
合 計	1 7	2 7 8

(2) 研修会

区 分	実施回数	出席者数	
基礎研修	イキイキ認知症予防講座	2	3 9
	～安心して活動するために救急対応を学ぶ～普通救命救急講習会	1	1 3
栄養研修	「油」を味方につけよう！！～美味しくヘルシーな油の使い方～	1	2 0
	これからの「食育」を考える～あきる野市の地域資源を活かして～	1	1 9
運動研修	リズム体操と流し踊り練習会	2	7 4
合 計	7	1 6 5	

(3) 行事等への参加

開催	区 分	実施回数	出席者数
市	スポーツ・レクリエーション大会	1	6 7
	瑞穂町視察受入れ	1	6
	あきる野夏まつり	1	6 3
	祝 あきる野市制施行20周年 め ごせ健康あきる野21 みんなで歩 こう！わが街の「味力」発見！？	1	3 3
御堂 中学校	車椅子体験、高齢者疑似体験	2	6
合 計		6	1 7 5

(4) ブロック活動

市内を12の地域に分けたブロック毎に、健康測定会、健康に関する講習会（認知症講演会、笑いヨガ講座など）、公園散策、地域の交流会などを実施した。

開催回数	一般参加者延人数	推進委員延人数
1 4	4 2 4	1 2 8

(5) 町内会、自治会単位活動

各町内会・自治会において健康づくり市民推進委員が中心となり、ウォーキング、健康リズム体操、調理実習などの活動を実施した。

活動日数	一般参加者延人数	推進委員延人数
5 4 1	7, 0 9 3	9 2 7

7 地域イキイキ元気づくり事業（介護保険法の地域介護予防活動支援事業を含む）

健康づくり市民推進委員を中心に、町内会・自治会、民生・児童委員、ふれあい福祉委員などの協力を得て地域の会館などで開催した。会場では、血圧測定、体操、レクリエーション、健康座談会（時節にあった健康ワンポイントアドバイス）等楽しみながら健康づくりを実施した。

(1) 地域イキイキ元気づくり事業

地 区	名 称	実施回数	一 般 参加者数	推進委員 参加者数
雨間	雨間ふれあいサロン	10	146	28
雨間	グリーントウンイキイキ会	12	92	0
雨間	萩野😊スマイル	11	111	30
野辺	野辺イキイキする会	11	321	31
二宮	しあわせ会	9	127	49
小川・小川東	たんぽぽグループ	6	85	23
秋留台	秋留台イキイキ元気会	6	90	11
秋川ハイツ	すこやかハイツの会	6	148	0
平沢	平沢元気になるべー会	11	129	33
大塚	大塚生涯青春くらぶ	9	41	19
上引田	シラサギ会	11	177	31
中引田	なごみ会	12	194	24
下引田	下引田ふれあいサロン	9	151	30
淵上	出雲さわやか会	9	78	16
上代継	ニコニコサロン	9	221	18
油平	油平いきいき会	11	218	54
富士見台	さくら富士見会	11	132	18
森山	もりもり元気会	10	94	10
高瀬	ニコニコぴんぴん元気クラブ	10	277	20
草花	花ノ岡健康クラブ	11	206	22
折立	折々あおう会	10	152	28
西ヶ谷戸	西ヶ谷戸いってみんな会	12	126	23
瀬戸岡	瀬戸岡よってみようかい	10	122	32
草花住宅	草花住宅いきいき会	11	97	20
全秋川地区	イキイキ元気づくり会	12	311	22
山田	山田のびのび会	11	211	38
網代	むらさきつつじの会	9	83	10
新宿	新宿花みずき会	10	136	10
中平	中平ほがらか会	12	175	23
北伊奈	北伊奈いーな会	10	124	21
西伊奈	楽しくゆこう会	9	87	17
森ノ下	健康クラブ「スマイル」	10	152	20
横沢	横沢仲よし会	10	73	19
三内	笑って健康+わん	10	113	22
留原	留原健康ふれあいサロン	12	162	24
中村	中村あゆみ会	10	232	5
高尾	高尾はなまるサロン	6	88	10
上館谷	いきいきホットサロン	11	116	21
小倉	小倉元気会	12	68	24
山下	山下健康づくりの会	9	99	0
戸倉東部	大桜元気会	12	99	11
戸倉東部(盆堀)	ふるさとゆずの会	11	90	11
戸倉西部(星竹)	星竹若鮎会	10	58	10
戸倉西部(城山)	城山元気会	11	159	11
落合	落合いきいき元気かい?	10	73	8
乙津	乙津ふれあい元気会	11	139	9

地 区	名 称	実施回数	一 般 参加者数	推進委員 参加者数
軍道	若がえろう会	1 1	1 2 2	9
養沢	養沢いきいき元気会	1 1	1 3 9	1 1
全五日市地区	イキイキ♡元気会	1 1	1 5 0	7 0
合計	4 9 会場	4 9 8	6, 7 9 4	1, 0 0 6

(2) 協力者研修会

「イキイキ認知症予防講座」

ア 対象者 事業に携わっている協力者（健康づくり市民推進委員、町内会・自治会役員、民生・児童委員、ふれあい福祉委員、高齢者クラブ等）

イ 開催日 参加者数

(ア) 第1回 平成27年11月12日 五日市会館 50人

(イ) 第2回 平成27年11月27日 ふれあいホール 50人

延べ参加者数 100人

8 健康のつどい事業

(1) 事業の名称

祝 あきる野市制施行20周年 第20回あきる野市健康のつどい

(2) 目的

日常生活の中には「栄養のアンバランス」「運動不足」「精神的ストレス」など健康を阻害している要因は少なくない。市民が健康で明るい生活を送るために健康づくりの三要素である「栄養」「運動」「休養」が日常生活にバランスよく取り入れられるように、健康に対する意識の向上を図り、疾病を予防することを目的として開催した。

(3) 開催日 平成27年10月17日

(4) 会場 あきる野ルピア及び秋留野広場

(5) 来場者数 延べ11,298人

(6) 事業内容 展示、講演、測定・相談、活動発表、PR、子育て、憩い、薬物乱用防止啓発活動、愛の献血等

(7) 会議等 「第20回あきる野市健康のつどい運営委員会」をあきる野市健康づくり市民推進委員で組織し、企画、準備及び運営を担当した。

内 容	実施回数	委員出席者数
健康のつどい理事会	6	23
健康のつどい役員会	4	83
健康のつどい運営委員会	2	95
合 計	12	201

内 容	開催日	委員出席者数
前日準備	10月16日	66
当日の運営	10月17日	89
合 計		155

9 健康あきる野21計画推進事業

「めざせ健康あきる野21」計画の周知と、「ふれあい いきがい 元気なまち」の実現にむけ、市民と協働で事業を実施した。

(1) めざせ健康あきる野21推進会議

毎月12日前後に、市役所にて、市民ボランティア、健康づくり市民推進委員等が、21計画推進の事業内容、実施方法等を検討した。

ア 開催回数 12回

イ メンバー出席者数 475人

(2) 全体活動

ア 祝 あきる野市制20周年「みんなで歩こう！わが街の「味力（みりょく）」発見！？

市制施行20周年に合わせ企画したイベントで、3つのコースに分かれて市内の農地を巡るウォーキングと、ゴール後「食」に関するクイズ等を実施するふれあいタイムを行った。

(ア) 開催日 平成27年9月12日

(イ) 一般参加者 164人 21推進メンバー等 58人

イ 祝 あきる野市制20周年 第20回あきる野市健康のつどい

平成27年10月17日に開催された「第20回あきる野市健康のつどい」のルピアホールにおいて、各班の活動紹介等、めざせ健康あきる野21計画に関するPR活動を実施した。

一般参加者 688人 21推進メンバー 15人

(3) 各班活動

区分・名称	実施回数	一般参加者数	21推進メンバー等	内容
ふれあいウォーク	6	482	159	健康づくりとしてウォーキングを推進し、市内各地の景観地をコースに取り入れるなど多くの市民の参加により実施した。
ウォーキング講習会 (ウォーキングリーダー講習会及び‘歩育’のすすめ)	2	28	4	ウォーキングによる健康づくりをすすめるために必要な基礎知識と実技の講習会を実施した。
簡単料理レシピ講習会	2	33	18	簡単料理レシピの紹介及び調理実習を実施した。 紹介レシピ ほうれん草の簡単ピザ、 にんじんとツナの中華和え 場所 五日市保健センター 秋川ふれあいセンター
簡単料理レシピ「地域講習会」	2	67	23	簡単料理レシピの紹介、試食及び栄養ワンポイントを実施した。 紹介レシピ のらぼうとさけのレモン寿司 場所 あきる野保健相談所 五日市地域交流センター 五日市保健センター

区分・名称	実施回数	一般参加者数	21推進メンバー等	内容
簡単料理レシピ「出前講座」	5	104	33	市内の組織や団体、食に関心のあるグループからの依頼をもとに各所に出向き、簡単料理レシピの紹介や調理実習を行い簡単料理レシピを周知した。併せて栄養士による栄養・健康講座を行い、健康教育を実施した。 実施団体 草花町内会（あきる野市健康づくり市民推進委員単位活動） 多西児童館お料理クラブ 小宮ふるさと自然体験学校（げんキッズ） 一の谷児童館幼児クラブ 中央公民館（お父さんのための料理教室）
イベント等での周知	10	—	78	市内イベント（スポーツ・レクリエーション大会、子育てフェスティバル、夏まつり、産業祭、簡単料理レシピ講習会、めざせ健康あきる野21講座）でめざせ健康あきる野21計画の周知活動を実施した。
あきる野健康川柳の募集	1	—	20	301作品の応募があり、選考の結果、3作品が受賞した。
めざせ健康あきる野21講座	2	166	9	講演テーマ：「腸高齢化社会を救う！腸内環境エクササイズ」 講師：腸内環境株式会社 代表取締役 大森 裕二氏 場所 ルピアホール、五日市会館
ちょこっとサポート	9	66組 子73人	協力者 (サポーター) 35人	子育て世代の事業への参加を促進するために、がん検診、簡単料理レシピ講習会、ウォーキング講習会「歩育」のすすめ」において、市民ボランティアの協力の上、お子さんの預かりを実施した。
合計	39	946	379	

10 阿伎留病院企業団関係

秋川流域3か市町村で組織運営する阿伎留病院企業団の負担金（分賦金）を、3か市町村で均等割9%、人口割30%、利用割61%の率で負担した。

負担金額（年間） 809,152,000円

健康課 母子保健係

1 乳幼児健康診査

母子保健法に基づき、子どもの健やかな成長と発達、健康増進のため、月齢や年齢に合わせて乳幼児健康診査の集団健診を実施した。未受診者には、健診の重要性を伝えるなど受診勧奨を行うとともに、必要に応じて関係機関と連携を図り、乳幼児や家族の状況の把握に努めた。

(1) 3～4か月児健康診査

3か月～6か月の前日までの乳児を対象に、乳児健康診査（集団）を実施した。

（単位：人）

対象者数	受診者数	受診率 (%)	有所見実数	有所見延べ者数			
				精密健診	受診 (治療) 勧奨	経過観察	その他
582	577	99.1	232	11	22	59	171

(2) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月～2歳の前日までの幼児を対象に、1歳6か月児健康診査（集団）を実施した。

（単位：人）

対象者数	受診者数	受診率 (%)	有所見実数	内 精密 検査	
				対象者	受診者
595	588	98.8	189	8	8

(3) 3歳児健康診査

3歳～4歳の前日までの幼児を対象に、3歳児健康診査（集団）を実施した。

（単位：人）

対象者数	受診者数	受診率 (%)	有所見実数	有所見延べ者数			
				精密健診	受診 (治療) 勧奨	経過観察	その他
634	619	97.6	289	28	7	181	143

2 心理相談

子どもの発達や関わりへの不安を持つ親子を対象に、子どもが個性に合った成長ができ、安心して子育てができるよう支援をするために個別相談や集団事業を実施した。

3歳児経過観察健康診査（心理）					1歳6か月児経過観察健康診査（心理）				
個別相談		グループ指導（ぱんだ）			個別相談		グループ指導（こあら）		
実人員	延べ人員	開催回数	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	開催回数	実人員	延べ人員
37	59	12	16	91	53	94	12	27	114

3 妊婦健康診査（医療機関委託・個別）

妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産ができる体制を確保するために妊婦健康診査（14回を限度）を実施した。

（単位：人）

1回目			2回目		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
460	436	24	469	448	21

3回目			4回目		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
472	451	21	479	465	15

5回目			6回目		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
487	428	60	492	410	87

7回目			8回目		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
493	388	115	491	426	67

9回目			10回目		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
471	395	78	456	372	85

11回目			12回目		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
428	338	92	384	362	22

13回目			14回目		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
300	286	14	234	219	20

※有所見実数については、有所見延べ者数

4 里帰り等妊婦健康診査受診費助成

東京都外の医療機関又は市外の助産所で妊婦健康診査を受診した方を対象に、妊婦健康診査の受診費用の負担軽減を図るために助成した。

(1) 助成人数 54人

(2) 助成件数

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
5	8	9	17	15	17	15
8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目
30	40	50	43	39	30	13

5 新生児訪問（生後2か月まで）・こんにちは赤ちゃん事業（生後4か月まで）

生後4か月までの乳児のいる家庭を対象に訪問し、乳児とその保護者の心身の状況及び養育環境の把握並びに助言を行うため乳幼児家庭全戸訪問を実施した。（単位：人）

出生者数 570	訪問数 569	訪問率 99.8%	訪問	569	新生児訪問	350
						こんにちは赤ちゃん訪問
			訪問時不在等	1	里帰り等	1
					時間が合わず	0
					拒否・不明等	0

6 6～7か月児、9～10か月児健康診査

6か月～8か月の前日、9か月～11か月の前日までの乳児を対象に、医療機関にて健康診査（個別）を実施した。（単位：人）

6～7か月児			9～10か月児		
受診者数	異常なし	有所見実数	受診者数	異常なし	有所見実数
541	482	59	521	457	64

7 訪問指導実施状況

妊産婦又は乳幼児の健康診査結果に基づき、助産師、保健師が訪問し保健指導を実施した。

妊 婦		産 婦		新 生 児		未 熟 児		そ の 他	
実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員
15	17	619	711	357	360	4	4	280	377

8 保健指導（健康相談）実施状況（延数）

妊婦から幼児とその保護者を対象に、専門職による相談等を実施した。（単位：人）

妊 婦		産 婦		乳 児		幼 児		そ の 他	
面 接	電 話	面 接	電 話	面 接	電 話	面 接	電 話	面 接	電 話
456	22	2	169	29	247	195	54	0	3

9 育児相談

乳児から幼児とその保護者を対象に、個別に育児相談を実施した。（単位：人）

あきる野相談所（24回）		五日市保健センター（12回）		合 計（36回）		
乳 児	幼 児	乳 児	幼 児	乳 児	幼 児	計
433	560	111	155	544	715	1,259

10 母親学級

出産・子育てに向けて、妊婦とその家族を対象に心の準備ができ、仲間とのつながりを持って安心して子育てができるよう支援した。

(1) 母性科

平日コース（3日制）				土曜日コース	
学級数	開催日数	受講者数	受講者延べ数	学級数	受講者数
4	12	78	133	4	92

(2) 育児科

乳幼児の成長に応じた適切な離乳食づくりを通して食習慣の確立を支援することを目的に下記の教室を実施した。

ア 乳児（離乳食の目的とすすめ方について講話と試食により、乳汁から幼児食に移行するまでの基本的な知識を段階別に支援）

(ア) 離乳食教室（おおむね5～6か月の1回食）・ごっくんコース

学級数	開催日数	受講者数	受講者延べ数
13	13	113	113

(イ) 離乳食教室（おおむね7～11か月の2、3回食）・もぐもぐかみかみコース

学級数	開催日数	受講者数	受講者延べ数
7	7	71	71

イ 幼児（バランスのとれた幼児食や望ましいおやつ等について講話と実習により、自立して食べることの確立に向けて、自食行動を起こし、望ましい食環境を整えることができるように支援）

(ア) 離乳食教室（おおむね1歳～1歳2か月の幼児食）・ばくばくコース

学級数	開催日数	受講者数	受講者延べ数
2	2	28	28

(イ) 親子料理教室（おおむね2歳～2歳6か月の幼児食）

学級数	開催日数	受講者数		受講者延べ数	
		大人	子供	大人	子供
2	2				
		13	13	13	13

11 歯科健診等

(1) 一般及び幼児歯科健康診査

歯科医師による口腔診査と個別相談、歯科衛生士による集団での歯みがき指導と食生活の確認を実施した。

事業名	回数	人数	むし歯のない者	むし歯のある者
妊婦歯科健診（母親学級）	4	41	25	16
1歳6か月児健診	25	588	576	12
3歳児健診	24	619	538	81

(2) 乳幼児歯科相談

歯科健診や予防処置を継続的に行うことで乳幼児の口腔の健全な発育発達を促し、心身の健康増進を図るために実施した。

事業名	回数	人数	塗布歯数（本）
歯科健康診査	52	1,394	
予防処置（フッ化物塗布）	159	1,468	24,319

(3) 歯科健康教育

食生活とむし歯の関係、口腔清掃の正しい方法、口腔疾患の予防及び口腔機能の獲得を理解するために実施した。

事業名	回数	人数	事業名	回数	人数
むし歯予防教室	10	52	園はみがき指導	7	431
離乳食教室	14	133	乳児健康診査（集団指導）	24	583

12 栄養指導

妊産婦や乳幼児とその保護者たちが望ましい食習慣を身につけ、健康的な子育てができるように、妊娠中の食事や離乳食のすすめ方の情報提供を集団と個別相談を通じて支援した。

妊産婦			乳幼児		
集団指導		個別栄養指導 （人）	集団指導		個別栄養指導 （人）
実施回数	延べ人員		実施回数	延べ人員	
8	135	3	130	1,432	510

13 乳幼児発達健診（年12回・個別）

子どもの発育・発達上の問題を抱える親子を対象に、子どもが個性に合わせて成長し、保護者が安心して子育てができるよう小児科医師による発達健診を実施した。

乳 児		幼 児	
実人員	延べ人員	実人員	延べ人員
0	0	28	66

14 乳幼児経過観察健診（年12回・個別）

子どもの発育上の問題を抱える親子を対象に、子どもが健やかに成長し、保護者が安心して子育てが出来るよう小児科医師による経過観察健診を実施した。

乳 児		幼 児	
実人員	延べ人員	実人員	延べ人員
4	4	23	51

15 妊娠届受理件数

妊娠された方に妊娠・出産の経過、子どもの発育状況、健康診査、予防接種等を記録する母子健康手帳や手引書、妊婦健康診査受診票、出生通知票などが入った「母と子の保健バッグ」を保健師が面接し交付した。

件数 490件

16 出生通知票受理件数

赤ちゃんの母子保健サービスの入り口として、出生通知票を受理した。

件数 517件

17 子育て関連情報の配信

2週間に1回程度、乳幼児の情報をメール登録者に配信

名 称	回 数	配信数(件)
るのキッズメール	13	1039

18 未熟児養育医療助成

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児が、指定医療機関において入院治療を受ける場合に、その治療に要する医療費を市が負担する制度。

(1) 給付件数等 (単位: 件)

医療券認定件数	継続協議	変更届	再交付申請
6	0	0	0

(2) 医療費助成件数及び金額

区分	件数	医療助成金額(円)	徴収金(円) C				
			費用徴収額(円) A		食事療養費負担額(円) B		
社会保険	6	1,446,546	85,630	4月～9月	171,690	331食	86,060
			155,682	10月～3月	155,682	(270食)	(70,200)
国民健康保険	1	186,967	0	4月～9月	0	0食	0
			6,967	10月～3月	6,967	(56食)	(14,560)
合計	7	1,633,513	248,279		334,339	331食	86,060

※東京都からの通知により、10月診療分から食事療養費の考え方が変更とされたため、4月～9月分はC=A-B、10月～3月分はC=Aとなる。

19 健康あきる野21計画推進事業（子育て世代・ふれあい広場）

月	人数	内 容	月	人数	内 容
4月	18	子育てトーク	10月	16	絵本の読み聞かせ
5月	32	ダンボール迷路	11月	29	骨密度測定とミニ講座
6月	32	風船あそび	12月	18	音遊び
7月	32	新聞プール	1月	35	ダンボール遊び
8月	26	新聞プール	2月	39	骨密度測定とミニ講座
9月	35	食育推進班とのコラボ 簡単料理レシピ	3月	24	お楽しみ会

20 東京都子ども医療費助成申請書等受理件数

小児慢性疾患医療費助成

児童福祉法第21条の5の規定により、慢性疾患にかかっていることにより長期に療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、東京都が実施し、市が申請等の手続き処理を行った。

小児慢性疾患医療費助成 申請書兼同意書（新規）	小児慢性疾患医療費助成 申請書兼同意書	変更届	医療券再交付申請書
7	47	8	0

健康課 予防推進係

1 予防接種法関係

予防接種法に基づき、次の定期予防接種をあきる野市医師会の協力を得て実施し、感染症の予防を図った。

未接種者に対しては、勸奨通知の送付や乳幼児健診時の指導により接種率の向上に努め、より接種しやすい環境を整備するために、予防接種モバイルサービス導入の検討を行った。

(1) 予防接種別実施状況

ア ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎

(ア) 対象者

1 期初回・追加 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

1 期初回 生後3月に達した時から生後12月に達するまでの期間

1 期追加 1 期初回接種（3回）終了後12月から18月までの間隔をおく

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考	
個別接種	第1期	初回	1回目	581	573	98.6	18委託医療機関で実施
			2回目	581	586	100.9	
			3回目	581	579	99.7	
		追加	721	518	71.8		
計			2,464	2,256	91.6		

イ ジフテリア、百日せき、破傷風

(ア) 対象者

1 期初回・追加 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

1 期初回 生後3月に達した時から生後12月に達するまでの期間

1 期追加 1 期初回接種（3回）終了後12月から18月までの間隔をおく

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考	
個別接種	第1期	初回	1回目	0	2	—	3委託医療機関で実施
			2回目	0	2	—	
			3回目	0	0	—	
		追加	0	0	—		
計			0	4	—		

ウ 急性灰白髄炎

(ア) 対象者

1 期初回・追加 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

1 期初回 生後3月に達した時から生後12月に達するまでの期間

1 期追加 1 期初回接種（3回）終了後12月から18月までの間隔をおく

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考	
個別接種	第1期	初回	1回目	0	2	—	17委託医療機関で実施
			2回目	0	11	—	
			3回目	0	10	—	
		追加	0	39	—		
計			0	62	—		

エ ジフテリア、破傷風

(ア) 対象者

2期 11歳以上13歳未満の者

(イ) 標準的な接種期間

11歳に達した時から12歳に達するまでの期間

接種方法	種 別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第2期	754	505	67.0	21委託医療機関で実施

オ 麻しん 風しん

対象者

1期 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者

2期 5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者

接種方法	種 別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第1期	600	585	97.5	1期19、2期20委託医療機関で実施
	第2期	689	636	92.3	
計		1,289	1,221	94.7	

カ 日本脳炎

(ア) 対象者

1期初回・追加 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者

2期 9歳以上13歳未満の者

(イ) 標準的な接種期間

1期初回 3歳に達した時から4歳に達するまでの期間

1期追加 4歳に達した時から5歳に達するまでの期間

2期 9歳に達したときから10歳に達するまでの期間

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第1期	初回	645	586	90.9	1期19、2期20委託医療機関で実施
		1回目				
		2回目				
	追加	936	488	52.1		
	第2期		745	80	10.7	
計			2,971	1,724	58.0	

キ 日本脳炎(特例対象者)

対象者 平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの20歳未満の未接種者

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第1期	初回	2,857	127	4.4	1期19、2期20委託医療機関で実施
		1回目				
		2回目	2,874	148	5.1	
	追加	4,046	254	6.3		
	第2期		4,202	200	4.8	
計			13,979	729	5.2	

ク 結核(BCG)

(ア) 対象者

生後1歳に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

生後5月に達した時から生後8月に達するまでの期間

接種方法	対象者数	接種済者数	接種率(%)	実施日数
集団接種	581	576	99.1	24

ケ Hib (ヒブ) 感染症

(ア) 対象者

生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

初回接種開始は、生後2月から生後7月に至るまで

追加接種は、初回接種終了後7月から13月までの間隔をおく

接種方法	種別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備考	
個別接種	初回	1回目	567	581	102.5	16委託医療機関で実施
		2回目	567	560	98.8	
		3回目	567	546	96.3	
	追加	567	583	102.8		
計		2,268	2,270	100.1		

コ 小児の肺炎球菌感染症

(ア) 対象者

生後2月から生後60月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

初回接種開始は、生後2月から生後7月に至るまで

追加接種は、初回接種終了後60日以上の間隔をおいて生後12月から生後15月に至るまで

接種方法	種別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備考	
個別接種	初回	1回目	567	586	103.4	16委託医療機関で実施
		2回目	567	571	100.7	
		3回目	567	550	97.0	
	追加	567	562	99.1		
計		2,268	2,269	100.0		

サ ヒトパピローマウイルス感染症

(ア) 対象者

12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子

(イ) 標準的な接種期間

13歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間

接種方法	種別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備考
個別接種	1回目	1,657	0	0.0	18委託医療機関で実施
	2回目	1,657	0	0.0	
	3回目	1,657	1	0.1	
計		4,971	1	0.0	

シ 水痘

(ア) 対象者

生後12月から生後36月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

1回目 生後12月から生後15月に達するまで

2回目 1回目の接種終了後6月から12月までの間隔をおく

接種方法	種 別	対象者	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	1回目	600	604	100.7	17委託医療機関で実施
	2回目	600	496	82.7	
計		1,200	1,100	91.7	

ス インフルエンザ

対象者 満65歳以上及び60歳以上65歳未満の者であって政令で定める者

接種方法	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	22,616	8,938	39.5	161委託医療機関で実施

セ 高齢者肺炎球菌ワクチン

対象者 平成26年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者、及び60歳以上65歳未満の者であって政令で定める者

接種方法	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	4,379	2,296	52.4	23委託医療機関で実施

(2) 予防接種健康被害調査委員会

事故の発生がなかったため、委員会は開催しなかった。

2 任意予防接種等事業関係

あきる野市医師会の協力を得て、風しん抗体検査及び風しん予防接種を実施し、先天性風しん症候群の発生防止に努めた。

(1) 先天性風しん症候群対策風しん抗体検査事業

対象者

市内に住所を有する19歳以上の者で、妊娠を予定又は希望している女性

*既に風しんワクチン(混合ワクチン含む)を2回以上受けている者又は自身で抗体検査を受け、低抗体者(HI法16倍以下、EIA法におけるEIA価8.0未満又は国際単位①30IU/ml未満、国際単位②45IU/ml未満)と確認できる者は除く

検査方法	受診券発行数	検査済者数	検査率(%)	備 考
個別検査	41	37	90.2	22委託医療機関で実施

(2) 先天性風しん症候群対策風しん予防接種助成事業

対象者

市内に住所を有する19歳以上の妊娠を予定又は希望している女性で、次のいずれかに該当する者

- ・風しん抗体検査を受け、低抗体者であると判明した場合
- ・妊婦健康診査で低抗体者であると判明し、出産後速やかに接種を受ける場合
- ・自身で抗体検査を受けた場合などで、低抗体者であると確認できる場合

接種方法	助成券発行数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	29	28	96.6	22委託医療機関で実施

3 休日診療関係

(1) 医科診療

休日における急病患者的の利便を図るため、あきる野市医師会の協力を得て休日診療及び準夜診療を72日実施した。

休日診療（9：00～17：00）					準夜診療（17：00～22：00）					合計
診療科目	内科	小児科	その他	小計	診療科目	内科	小児科	その他	小計	
受診者数	1,338	1,304	189	2,831	受診者数	409	221	139	769	3,600
1日当り平均受診者数	18.6	18.1	2.6	39.3	1日当り平均受診者数	5.7	3.1	1.9	10.7	50.0

(2) 歯科診療

休日における急病患者の利便を図るため、東京都西多摩歯科医師会の協力を得て休日診療を44日実施した。

休日診療（9：00～17：00）		
診療科目	受診者数	1日当たり平均受診者数
歯科	87	2.0

4 畜犬登録事務

畜犬登録事務を次のとおり行った。

新規登録数	297件
鑑札再交付	17件
無償交付数	1件
鑑札交換数	58件
捕獲犬の拘留に関する公示	12件
引き取り、収容動物の公示	7件
登録総数（年度末現在）	4,837頭

5 薬物乱用防止活動

健康のつどい及び成人式等の会場において、パンフレット等の配布により啓発活動を行った。
東京都薬物乱用防止推進秋川地区協議会あきる野支部により、青少年の薬物乱用防止対策の一環として、中学生を対象に薬物乱用防止ポスター・標語の募集をし、応募作品の展示を行った。

標語応募数	982
ポスター応募数	234

6 エイズ予防運動

市庁舎、あきる野保健相談所及び成人式等の会場において、パンフレット等の配布により啓発活動を行った。

7 献血関係

市庁舎北側駐車場など、延べ2会場で計3日、献血を実施した。

受付者数	献血者数	献 血 内 容（単位：人）		
		200cc	400cc	成分献血
99	83	12	71	0